

●町議会からの提案と対応状況

番号	会議名	議員名	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
1	H26.3 定例会	飯田議員	ふるさと納税お礼品の品数を多くし1万円で20kg送っては。	今後検討したい。	平成27年度版作成にあたり更なる品目増の取り組みします。	総務課
2	H26.3 定例会	池田議員	自治会公民館平屋助成を。	今後の検討課題としたい。	現在は借り入れ金の利子補助を行っているが、需要や公平性など総合的に検討したい。 大規模改造であれば、宝くじのコミュニティー助成を活用されたい。	総務課
3	H26.3 定例会	田中議員	消防用備品購入補助の追加補助を。	緊急に必要な備品については補正対応したい。	計画的な備品の確保をお願いしますが、至急に配備が必要な物品については、補正対応を行います。	総務課
4	H26.3 定例会	長谷川議員	タクシー助成のチラシを見ると、遠方の拠点までタクシーで利用するように受け止めてしまう。	チラシの表現に若干の不備があるので、修正して配布したい。	遠方の拠点までは公共交通機関に乗り換えて拠点まで利用してもらうことがわかるようにチラシの表現を修正しました。修正後のチラシは3月に全戸配布済です。	政策企画課
5	H26.3 定例会	森本議員	コナン通りの景観保全のため、遊休農地に定期的な除草作業をしてはどうか。	まずは自己責任です。どうにもならない場合は何らかの対策を考えます。	まずは農地所有者の自己責任として除草対応していただきます。それでも対応してもらえない場合、観光地に係る景観保全という特殊性から対策を講じることとします。	政策企画課
6	H26.3 定例会	浜本議員	伸びのびトークのテーマを町独自のTCC特別番組として作成してはどうか。	県・TCCに相談してみたい。	今後、伸びのびトークのテレビ番組化について、県はテレビ番組化は問題ないとのことですので、TCCに相談します。 特別番組制作について、今後、個別にTCCに提案します。	政策企画課

7	H26.3 定例会	浜本議員	健康づくりの実践報告事例を情報共有し、協働のまちづくりに活用しないか。	積極的に聴いてもらえる仕組みづくりを考えたい。	自治会長会評議委員会に諮り、7月の自治会長研修会で実施の予定としています。 できる限り積極的に聴いてもらえるような仕組みづくりを考えます。	健康推進課
8	H26.3 定例会	田中議員	ふるさと館北側駐車場に急速充電器があるが、故障時対応の一環としてさらに1基追加設置すべき。	設置の可否を検討します。	利用料無料の急速充電器は導入初期の誘導策として町が設置したものであり、民間での設置を促すこととし、町としては追加設置は見送りたいと考えます。故障時の復旧については迅速な対応を行いたいと考えます。	住民生活課 政策企画課
9	H26.3 定例会	津川議員	町営住宅について ・子育て世代の優先入居を考えては。 ・由良宿団地の建替えにあたっては、由良宿地域の活性化も併せて考えてみては。	・今後考えたい。 ・地元と協議して取組みたい。	・子育て世帯の優先入居や、期限付き入居など新しい制度をH26～27年度にかけて検討します。 ・地元、関係課と協議を行いながら建替え計画（H26～27年度）の策定の中で協議していきます。	住民生活課
10	H26.3 定例会	池田議員	放水路に伴う地盤沈下に対する地元への支援策を講じること。	当初予算に10万円を計上しています。	地元と協議の上支援します。	地域整備課
11	H26.3 定例会	池田議員	放水路に伴う地盤沈下に対する工損補償には専門業者の確保し同行させられたい。	課に担当室長を配置し建築士を加えた体制を執りたい。	平成26年4月に担当の職員を配置しました。 現在担当者が地元訪問を実施しており5月中に完了する予定です。その結果にしたがい、要望される体制を整備します。	地域整備課
12	H26.3 定例会	田中議員	下水道管理センターと浄化センターに維持管理又	業務内容は同一ですので業務名を統一します。金	維持管理委託料に統一するとともに、金額の根拠は6月行政報告会までに提出します。	地域整備課

			は運転管理委託料があるが、どちらが正しいのか。また、その金額の根拠を示されたい。	額の根拠は提示します。		
13	H26.3 定例会	池田議員	下水道施設も古くなり耐用年数に基づいた施設全体の更新計画を示されたい。	耐用年数に基づいた施設全体の更新計画を提示します。	耐用年数に基づいた施設全体の更新計画を 6 月行政報告会までに提出します。	地域整備課
14	H26.3 定例会	阪本議員	妻波保安林組合が管理する保安林は、会員が高齢で組織として成り立っていない。今後どうするか。	関係者と協議していきます。	以前にも協議の場を設定するよう組合には働きかけましたが実現していません。 引き続き、協議の場を設定していきます。	産業振興課
15	H26.3 定例会	宮本議員	新たな砂丘地農産物を考えないか。	砂丘地に適したものは何か検討してみたい。	これまでも甘草、とうがらしなどを試みましたが、成功していません。随時、新たな品目については、関係者と検討しています。 毎年度「北条砂丘農業活性化プラン」の進捗状況の確認、検討を行っていますので、その機会を捉えて議論していきます。	産業振興課
16	H26.3 定例会	森本議員	家族経営協定の一層の推進をしてはどうか。	農業経営の安定は、経営改善計画の策定（認定農業者）、農業者年金加入、家族経営協定の 3 点セット。啓発を図りたい。	農業委員が協定を締結するよう推進します。 新規就農者の就農認定時に協定締結を指導します。 農業委員会だより、CATVを通して必要性を啓発します。	農業委員会

17	H26.3 定例会	森本議員	青年農業者の婚活の後押しをしてはどうか。	広域的な実施の中で、独身農業青年の後押し、支援の方向で検討中です。	定住自立圏のように広域的な連携での実施において、後押し、支援を行います。	農業委員会
18	H26.3 定例会	津川議員	携帯等の使用について具体的なルールづくり、その提示と言うのは今後なされるのか。	具体的な事については今後話をしていきたい。	3月13日、小中学校PTA役員と教育委員会事務局と、基本的な生活習慣、基礎学力の定着の取り組みについて意見交換会を実施しました。 その中で、携帯電話等の使用に伴う啓発事業について説明し、今後も、計画的に意見交換会を開催し具体的な取り組みを進める事を確認しました。	教育総務課
19	H26.3 定例会	津川議員	携帯等の使用に関するより具体的な指導方針を出し、保護者・地域等に啓発していく事が大切、この点につき時期的な事も含め回答を。	保護者がそういう意識を持って接することに大きな効果があると思いません。 PTA役員とも話をしていきたい。	内閣府の啓発用リーフレットを4月当初に小中全家庭に配布済みです。	教育総務課
20	H26.3 定例会	斉尾議員	いじめ予防の（平尾弁護士）出前授業を町で1日行ってはどうか。	教育委員会と相談しながら対応を考えていきたい。	いじめ防止対策については、今年度5月・11月の全小中児童生徒対象の無記名いじめアンケート調査、ハイパーQ U 検査、湖南市の「いじめをなくそうサミット」参加によるいじめ撲滅意識の高揚など予定しています。 提案いただいた心の内面の教育という点は、学校教育全課程で取り組む道徳教育の中で対応したい。	教育総務課
21	H26.3 定例会	飯田議員 外	北条文化会館整備にあたっては、譲渡後の負担軽減を考慮した上で、必要最小限で実施すること。	その方向で実施します。	提示内容を踏まえて、4月行政報告において報告済みです。	生涯学習課